土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　その他河川　柳川　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	No.4	**調査位置**	No.1+0.84 CL			**北緯**	34° 23′ 41.8012″
発注機関	広島県東部建設事務所三原支所			**調査期間**	2020年 12月 18日 ～ 2020年 12月 23日	**東経**	133° 08′ 19.6673″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 62.00m	**角度**	180° 上下 90° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90°
総削孔長	7.00m	**使用機種**		**試錐機**	東邦　DO-B		
エンジン	ヤンマー　NFD13	**ポンプ**	東邦BG-3C				

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度－N値図	N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
1	61.30	0.70		礫質土		褐			旧耕作土 φ=40mmまでの角礫主体。マトリックスは細粒分を多く含む砂。																
2				玉石混じり砂礫		青灰～褐	rd3		土石流堆積物 コア長60cmまでの硬質な玉石を主体とする。 玉石間は細粒分を多く含む砂礫。 玉石・礫は流紋岩主体で花崗斑岩が少量混じる。	12/26 2.40		10 68 500 150	1.15 1.45 2.15 2.37 3.00 3.03 4.00 4.10	2 21 50 50	2 24 30	6 5 20	10 300 50 220 50 30 50 100	220 30 100					12/19
3	58.33	3.67																							
4	57.85	4.15		流紋岩					風化花崗岩（CL級、軟岩I） 割れ目が多く入り、片状コアとして採取される。 岩片は硬質。割れ目間に土砂が流入。																12/21
5				流紋岩		灰			流紋岩（CM級、軟岩II） 柱状コア主体で採取される。 コア肌滑らかで岩片硬質。 割れ目が十数cm～数十cm間隔で入り、割れ目面は褐色化している。 深度6.0m以深、鉛直方向に優白質脈入る。																
6																									
7	55.00	7.00																							12/23
8																									
9																									